

知立市 学習用タブレット 運用ガイドブック



知立市教育委員会



- 1 はじめに
- 2 学習用タブレットの使い方
- 3 子供たちを守るために
- 4 おわりに



はじめに

GIGAスクール構想で整備されるタブレットは、学習者にとって鉛筆やノートと同じく学習に必要な道具です。タブレットをうまく活用すれば、学習内容を理解し、仲間とともに自分の考えを深めたり、広げたりして、課題を解決する力が身につきます。

このガイドブックには、知立市の子供たちがタブレットを適切に使って学習できるように、タブレットを使う目的や使い方、ルール等を示しています。



学習用タブレットの使い方

① 使用の目的

◇新しい時代に必要となる資質・能力「学びに向かう力」「知識・技能」「思考・判断力・表現力」の習得を目指し、知立市の子供たちが「自ら考え、主体的に行動できる力」を身につけるための道具として使用します。

② 使用場所や使用時間など

- ◇ おもに学校で使います。校外学習など、持ち出して使うこともあります。
- ◇ 校内でも先生の指示のあった場所や目的以外では使いません。
- ◇ 緊急時（臨時休校等）、学校が指定する日に家庭に持ち帰り、使うこともあります。

③ 使う前に確認する大切なこと

- ◇ 濡れた手や水筒の近くなど、水分や湿気のあるところでは使いません。
- ◇ ほこりの多いところでは使いません。
- ◇ 強い日差し・ストーブの近くなど、高温になるところでは使いません。
- ◇ 置き忘れたり、紛失したりしないように、常にタブレットをそばに置きます。
- ◇ 持ったまま走ったり、地面に置いたりするなど、破損が予想されることはしません。
- ◇ タブレットの画面は指かタッチペンで触れ、鉛筆などでは触れません。
- ◇ 磁石など、タブレットの調子が悪くなるものは近づけません。

④ 保管について

- ◇ 学校では鍵がかかり充電できる保管庫に保管します。
 - ・朝、使うときに保管庫から出し、帰りに保管庫に片付けてから下校します。
- ◇ 学校の許可なく学校の外に持ち出しません。
- ◇ 緊急時などで家庭に持ち帰って使う場合、登下校中はカバンから出しません。

⑤ データの保存、移動で守ること

- ◇ タブレットで作成したデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを学校指定のクラウドに、それ以外は校内のサーバーに保存します。

- ◇ タブレット本体の容量は少ないため、写真や動画などの容量の大きいデータを本体に保存できる量は限られています。
- ◇ 私物のパソコンで、学校指定のクラウドに学校活動に関係ないデータをアップロードまたはダウンロードを行いません。

⑥ カメラでの撮影

- ◇ 学校の先生から指示があったとき以外は、カメラは使いません。
- ◇ カメラで人や人の持ち物などを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

⑦ 設定で守ること

- ◇ パスコードは、先生と保護者以外の人に教えません。
- ◇ 緊急時などで家庭に持ち帰って使う場合、家庭のWi-Fi以外に繋いではいけません。
- ◇ タブレットの設定を変更してはいけないことはもちろん、学校の許可なく新たにアプリを入れたり、機能を追加・削除したりしません。
- ◇ デスクトップのアイコンの並び方や位置は先生の許可なく変えません。

⑧ 個人情報について

- ◇ タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ◇ 自分や他人の個人情報（住所、電話番号、メールアドレスなど）はインターネット上に公開したり、他の人に送ったりしません。

⑨ 健康のために

- ◇ 画面に顔を近づけすぎずに正しい姿勢で使います。
- ◇ 明るい場所で使い、暗い場所では使わないようにします。
- ◇ 長時間画面を見たときは、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休めます。

⑩ トラブルのときに

- ◇ インターネットには制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ってしまったときなど、危険を感じたらタブレットを閉じてすぐに先生に知らせます。
- ◇ 破損、故障、紛失したときは、すぐに先生に知らせます。

⑪ 使用の制限

- ◇ 記載のルールが守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

(裏面に続く)



子供たちを守るために（情報セキュリティ）

- 大人が情報モラルに関する正しい知識を持つことで、子供の手本となります。
- 問題が起きたときは、速やかに学校・先生に報告します。

危険な行為	参考情報
個人情報インターネットに流出してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ○ タブレットで扱える個人情報 名前、出席番号 意見、作品、レポート、学習履歴などの成果物 顔の映る静止画及び動画（個人が特定されないものに限る） × タブレットで扱えない個人情報 住所・電話番号、メールアドレス、生年月日、個人名が特定される写真・成績などの機微な情報。
違法な画像や動画等をダウンロードして他者の権利や肖像権を侵害する。	<ul style="list-style-type: none"> ・無料サイトを含む、インターネット上にアップロードされている写真や動画、文章はすべてその作者に著作権があります。 ・著作権を守った使用をします。
パスコードを忘れる。 パスコードを無断で変更する。	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れた場合はすぐに先生に知らせます。 ・パスコードは勝手に変えません。先生がタブレットを開いて学習状況を確認するためです。
有害なコンテンツにアクセスしてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・有害サイトはブロックしていますが限度があります。問題が起きたときは、すぐに先生に知らせてください。
課金や有料サービスでの想定外の請求がくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに先生に知らせてください。請求額の保証はできませんので、ご注意ください。



おわりに

タブレットは効果的に使うと学習効果を高められる素晴らしい道具ですが、使い方のルールを守らずに誤った使い方をすると重大な事件に巻き込まれる危険もある道具です。このガイドブックの内容をきちんと児童・生徒に伝え、子供たちの情報活用能力（情報モラルを含む）を高めていきます。

